

機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人静岡厚生会)
 事業所名 (厚生苑デイサービスセンター新緑の郷)
 サービス種別 (通所介護)

機器の種別	機器の製品名			
入浴支援機器		株式会社アマノ社製 個別入浴機器 ヌクティ A99A		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間	
令和3年3月31日	1台	令和3年3月31日	年 月 日から 年 月 日まで	

【事業概要及び導入スケジュール】

(事業概要)

通所介護サービスの利用者は、要介護度は軽度だが一人で入浴することは難しい方が多くいます。手は出しすぎず、目は離さず、プライバシーの確保も重要である入浴介助では、利用者、介護職員互いに気を使いあう場面となっています。

ロボット技術を用いた個別入浴機器を導入することで、介護サービスの質の向上と介護職員の業務量及び精神的、身体的ストレスの軽減を図ることを目的とします。

(導入スケジュール)

令和2年12月 機器設置事前調査

令和3年3月 機器導入

令和3年3月 機器使用方法説明会実施

以降 年度毎に使用状況報告

適時 機器使用方法のフォローアップ説明会を実施

【利用者のプライバシーへの配慮】

個別入浴機器 ヌクティは通常の浴槽に近い外観で、仰臥位で入浴する特殊浴槽に比べて介護職員の視線を大幅に遮ることができます。また、シャワーチェアを用いる際は、介護職員は後方から介助する形となることから、介護職員が傍にいる安心感とプライバシーへの配慮を両立することができます。

【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）

- ・利用者の能力を活かした入浴方法の選択による身体機能の維持・向上
- ・良質な入浴時間やプライバシーの確保に伴う利用者の生活の質の向上
- ・介護職員の介護業務量及び精神的、身体的ストレスの軽減に伴う職員定着率の向上

【機器導入により期待される効果等】

- ・浴槽を跨ぐことなく入浴できるので、浴室内での転倒・転落による受傷を防ぐことができます。
- ・歩行又はシャワーチェアで入浴できるので、利用者の身体能力を活かすことができます。
- ・不用意な操作を行ってもロボット技術により、利用者・介護職員の安全が確保できます。
- ・介護職員の業務量及び精神的、身体的ストレスの軽減を図ることができます。

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名（社会福祉法人千寿会）

事業所名（みさくばの里デイサービス）

サービス種別（通所介護）

機器の種別	機器の製品名			
入浴支援機器		メーカー名：アマノ 製品名：リフト付きシャワーキャリー（LS-500）収納式レール（LTC-100）		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間	
3年 2月 1日	1台	3年 2月 1日	年 月 日から 年 月 日まで	

【事業概要及び導入スケジュール】

- ・利用者の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図る。
- ・20年12月申請→21年1月交付決定（予定）→21年2月購入→21年3月支払→22年 実績報告

【利用者のプライバシーへの配慮】

- ・介護従事者が被介護者へ使用目的・使用方法を伝え、理解してもらえるように鋭意努力する。そして、介護用ロボットが当たり前にある社会の実現に寄与する。

【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）

- ・介護職員の腰痛軽減・腰痛予防が実現され、腰痛の不安なく介護業務に携わることができ、腰痛を理由とする休暇や離職を防止する。具体的には、現在腰痛を訴えている、あるいは認識している職員の割合を3割以下にする。

【機器導入により期待される効果等】

- ・入浴支援機器による積極的な腰痛対策の取り組みにより、現在腰痛がある職員の身体的・心理的に負担軽減が期待できるとともに、介護職への入職希望者の増加や離職率の低下が期待できる。
- ・腰痛対策を進めることにより、無理な動作での介助が必要なくなりご利用者に対しても質の高い介護が提供できるようになる。
- ・職員二人を要するような介護負担が大きい重度の要介護者でも、一人で対応できることにより積極的に受け入れることが可能となる。

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 (医療法人社団マイルストーン)
 事業所名 (リハビリスクエア竜宮)
 サービス種別 (通所リハビリテーション)

機器の種別	機器の製品名		
入浴支援機器	アマノ リフト付シャワーキャリー LS-310 専用レール LTA-100		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2021年1月15日頃	1	2021年1月15日	年 月 日から 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

通所リハビリテーションの事業を行っており、入浴利用者も多数いる。入浴介助量が増え、職員の負担が大きい。早急な入浴支援機器の導入を計画している。補助金の申請が通り次第導入する。

【利用者のプライバシーへの配慮】

この入浴支援機器の導入によって、女性職員が半介助～全介助レベルの女性利用者を行える事によって、同性介助の徹底が行える。

【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）

入浴介助の心理的身体的負担の軽減と、入浴介助による介護量増加に伴う離職を減らす。

【機器導入により期待される効果等】

入浴希望の利用者に対し、安心して安全に入浴ができる。また、利用者が行える事は行ってもらえる機器であり、本人の自立支援の一助にもなる。

職員としては主に中重度の利用者の入浴介助は特に心理的身体的負担が大きく、経験の浅い職員だけでなく、ベテラン職員への効果も大きい。入浴介助は離職の大きな要因となる事が多いがその要因の解決策として成り得る。

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人 八生会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム 豊田一空園)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別	機器の製品名		
移乗介護機器	移乗サポートロボット HUG <u>(T1-02)</u>		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2021年3月15日	1台	2021年3月15日	年 月 日から 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

現在、介護職員がトイレ等での排泄介助のために車いすから便器への移乗時の抱え上げや、立位保持介助の際、介護職員の腰痛などの負担、ご利用者様に違和感を与える原因に繋がっている。

今回導入のパートアシストを行なう非装着型の移乗介助機器は、移乗時の安定感を得やすいよう、ご利用者を前方から抱え上げる形で持ち上げられ、立位姿勢の保持によりズボンの着脱介助も安定して行える。簡単な操作と安心感のある移乗・立位保持介助の方法で、介護職員、ご利用者双方の負担軽減、安心感の醸成にも寄与できると考えられる。

変更した機器の T1-02 は L1-01 の施設用に改善されたモデルであり、耐久性にも優れているため変更する。

2021年3月 対象機器の導入

2021年4月 施設内で効果検証

2022年4月 施設内で効果検証

2023年4月 施設内で効果検証

【利用者のプライバシーへの配慮】

本機は、高いモーター制御技術の採用により、前方から抱え上げるような安定した移乗と、ズボン着脱のための安定した立位保持が可能になるため、職員一人で排泄介助ができるプライバシーに配慮したケアを提供することが可能となる。

【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）

機器を導入することにより①介護職員の負担感の軽減 ②介護業務の効率化を目的とします。

(検証方法及び目標)

検証方法： アンケートを使用して本機を利用した場合の介護業務と、本機を使用しなかった場合の介護業務の負担感・効率化を比較します。定期的にアンケートを実施することにより、介護業務を可視化します。

【機器導入により期待される効果等】

ご利用者様の安全確保、本機の使用により介護をする職員と介護を受けるご利用者様の双方の負担を軽減が可能となる。また負担の軽減は双方のより良いコミュニケーションへと繋がることが期待されます。

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人あやめ会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム中伊豆)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別	機器の製品名		
入浴支援機器	アマノ スカイコート SB5000C フラット担架 SB7300 電動コンパクトストレッチャー SB7450		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年 3月31日	1台	令和3年 3月31日	年 月 日から 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

入居者の入浴に際し、浴槽に入り出する際の一連の動作を支援することにより、介護職員の入浴介助の負担軽減を目指す。

令和3年2月に事前調査 令和3年3月に導入予定 以降使用方法説明会、隨時フォローアップ実施

【利用者のプライバシーへの配慮】

浴槽が上昇して入浴することにより、介護職員以外には入浴者が見えないようプライバシーが配慮されている。

脱衣室は施錠でき、個別の空間を確保している。

【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）

- ・入居者に安全でリラックスできる入浴の機会を提供できる。
- ・入浴事故のリスクを軽減できる。
- ・介護職員の腰への負担を軽減し、腰痛予防の効果が期待できる。

【機器導入により期待される効果等】

ユニット内の個別浴槽での入浴が難しくなり、機械浴槽での入浴が必要となってきた。

寝台浴槽を導入することで入居者に安全でゆったりと入浴する機会を提供することができる。

介護職員の入浴介助（抱え上げや洗身等）に対する身体的負担が軽減でき、時間的余裕を確保することができる。

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 社会福祉法人 八生会)
 事業所名 (ケアハウスゆやの里)
 サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

機器の種別	機器の製品名		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
R3年 3月 15日	1台	R3年 3月 15日	年 月 日から 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

現在、介護職員がご利用者様をベッドからの移乗時に抱え上げる際、介護職員の腰痛などの負担、ご利用者様に違和感を与える原因に繋がっている。

今回導入のパワーアシストを行なう非装着型の移乗介助機器は、移乗時の安定感を得やすいよう、ご利用者は横になって両腕を抱き上げられる形で持ち上げられる。簡単な操作と安心感のある移乗方法で、介護職員、ご利用者双方の負担軽減、安心感の醸成にも寄与できると考えられる。

2021年3月 対象機器の導入

2021年4月 施設内で効果検証

2022年4月 施設内で効果検証

2023年4月 施設内で効果検証

【利用者のプライバシーへの配慮】

本機は、高いモーター制御技術の採用により、横になって両腕を抱き上げられることで揺れの少ない安定した移乗と、身体上での機器の取り付けがなく視界を遮らない開放感があるため、よりプライバシーに配慮したケアを提供することが可能となる。入浴介助で使用する際には、肌を露出した状態では使用しない。

【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）

機器を導入することにより①介護職員の負担感の軽減 ②介護業務の効率化を目的とします。

(検証方法及び目標)

検証方法： アンケートを使用して本機を利用した場合の介護業務と、本機を使用しなかった場合の介護業務の負担感・効率化を比較します。定期的にアンケートを実施することにより、介護業務を可視化します。

【機器導入により期待される効果等】

- ・ご利用者様の安全確保、本機の使用により介護をする職員と介護を受けるご利用者様の双方の負担を軽減が可能となる。また負担の軽減は双方のより良いコミュニケーションへと繋がることが期待されます。
- ・2人介助から1人介助となることでの利用者に待っていただく時間の減少

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 社会福祉法人 十字の園
 事業所名 御殿場十字の園
 サービス種別 介護老人福祉施設

機器の種別	機器の製品名		
入浴支援機器	株式会社 アマノ リフト付シャワーキャリー		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2021年 2月 15日 /	2セット	2021年 1月 15日 /	年 月 日から 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

抱え上げない移乗介助により、介護職員の身体的・精神的負担を軽減する。また、利用者に安全に、安心して入浴してもらうことを目的に入浴支援機器の導入をします。

2020年2月15日から設置工事をし、2021年3月15日から稼働できるようにする。

【利用者のプライバシーへの配慮】

- 介護職員と利用者の1対1の対応が可能となる為、プライバシーへの配慮ができる。
- 人力による抱え上げる移乗でなくなる為、接触することが減る。
- 浴槽の向きを変えることで、利用者同士の目線に配慮できる。

【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）

- 抱え上げない移乗介助により、介護職員の腰痛の軽減を図る。
- 利用者の能力に応じて、入浴形態を変更することが可能となる。利用者に安心して入浴を楽しんでもらえる。

【機器導入により期待される効果等】

- 抱え上げない移乗介助により、職員の負担の軽減と腰痛の発生防止が期待される。
- 利用者へ安全な移乗介助を提供することが出来る。（転倒・転落事故の防止）

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人あやめ会)

事業所名 (特別養護老人ホームいちごの里)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別	機器の製品名		
入浴支援機器	株アマノ：寝台浴槽 スカイコート薬液タイプ SB5000C 電動コンパクトストレッチャー SB7450 フラット担架 SB7300		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年2月28日	1セット	令和3年2月28日	年 月 日から 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】			
<ul style="list-style-type: none"> 重度対象者を入浴させる際に使用する。 入浴者の抱え上げや姿勢保持などの介護職員の作業負担軽を図る。 令和3年2月中旬に契約をして、2月下旬には設置を計画している。 			
【利用者のプライバシーへの配慮】			
<ul style="list-style-type: none"> 浴槽が上昇して入浴する事となり、介護職員以外には入浴者が見えないようプライバシーが配慮されている。 脱衣室は個別で使用する事になっているため、安心して入浴することができる。 			
【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）			
<ul style="list-style-type: none"> 利用者に安全でリラックスできる入浴機会を提供する。 入浴事故のリスクを軽減する。 介護職員の入浴業務負担軽減。 			
【機器導入により期待される効果等】			
<ul style="list-style-type: none"> 新たな寝台浴槽を導入することで利用者に、安全でゆったりと入浴する機会を提供できる。 また、介護職員の入浴業務（抱え上げや洗体等）に対する身体的負担が軽減することと、時間的な余裕を確保する事ができる。 			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 (株式会社スリーケア)
 事業所名 (スリーケアリハビリティサービス)
 サービス種別 (通所介護)

機器の種別	機器の製品名		
移乗介助機器	株式会社 FUJI 移乗サポートロボット「ハグ」		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年1月4日	1台	令和3年1月4日	年 月 日から 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】			
令和2年12月に移乗介助の場面において、職員がどの程度負担があるのか聞き取り調査を行う。機器導入に向けての、負担量の把握、機器導入による負担軽減について検討。機器のデモンストレーションを受け、実際に使用してみて導入が必要かどうか検討を行う。その後、必要があれば機器の導入を行っていく。			
【利用者のプライバシーへの配慮】			
今までの介助方法と違うことで、利用者に不安やプライバシーに配慮する必要があると思われる。機器導入にあたり、丁寧な説明と一度に複数人の職員がトイレ内に入らないように配慮を行う。			
【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）			
腰痛による離職防止による職員の定着が上がる 新規介護職員の応募増加			
【機器導入により期待される効果等】			
腰痛による離職防止 新規介護職員の応募増加			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人 八生会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム 一空園)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別	機器の製品名		
移乗介助機器	T1-02 FUJI移乗サポートロボット Hug		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2021年 3月 15日	2セット	2021年 3月 15日	年 月 日から 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

現在、移乗のための移乗機器は特になく、起床・就寝・トイレ・入浴等における介護現場では職員が直接介助を行っており、腰痛等身体的負担がある。ご利用者の身体的負担や職員の腰痛等を含む身体的負担軽減をすることが課題となっている。

下肢筋力低下により起立不安定な方へ移乗介助時に使用していくことで、ご利用者・介助者双方の身体的負担の軽減を図る。主にはベッド・車イス間の移乗、車イス・トイレ間の移乗に使用。職員は1名体制で実施していく。

Hug を使用することで、起立時のサポートと自立支援(生活リハビリ)を図る。

2021年3月 対象機器の導入

2021年4月 施設内で効果検証

2022年4月 施設内で効果検証

2023年4月 施設内で効果検証

【利用者のプライバシーへの配慮】

本機は、簡単なリモコン操作で優しく抱き上げられることで、安心な揺れの少ない安定した移乗によりベット上の排泄からトイレ介助へと移行でき職員が脱衣介助も簡単にできるなど、よりプライバシーに配慮したケアを提供することが可能となる。

【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）

機器を導入することにより①介護職員の負担感の軽減 ②介護業務の効率化を目的とします。

(検証方法及び目標)

検証方法： アンケートを使用して本機を利用した場合の介護業務と、本機を使用しなかった場合の介護業務の負担感・効率化を比較します。定期的にアンケートを実施することにより、介護業務を可視化します。

【機器導入により期待される効果等】

ご利用者様の安全確保、本機の使用により介護をする職員と介護を受けるご利用者様の双方の負担を軽減が可能となる。また負担の軽減は双方のより良いコミュニケーションへと繋がることが期待されます。

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人 八生会)
 事業所名 (介護老人福祉施設 梅香の里)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別	機器の製品名		
移乗介助機器	T1-02 FUJI 移乗サポートロボット Hug		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2021年 3月 15日	1セット	2021年 3月 15日	年 月 日から 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

現在、移乗のための移乗機器は特になく、起床・就寝・トイレ・入浴等における介護現場では職員が直接介助を行っており、腰痛等身体的負担がある。ご利用者の身体的負担や職員の腰痛等を含む身体的負担軽減をすることが課題となっている。

下肢筋力低下により起立不安定な方へ移乗介助時に使用していくことで、ご利用者・介助者双方の身体的負担の軽減を図る。主にはベッド・車イス間の移乗、車イス・トイレ間の移乗に使用。職員は1名体制で実施していく。

Hug を使用することで、起立時のサポートと自立支援(生活リハビリ)を図る。

2021年3月 対象機器の導入

2021年4月 施設内で効果検証

2022年4月 施設内で効果検証

2023年4月 施設内で効果検証

【利用者のプライバシーへの配慮】

本機は、簡単なリモコン操作で優しく抱き上げられることで、安心感があり揺れの少ない安定した移乗動作によりベッド ⇄ 車イス、車いす ⇄ トイレでの移乗介助を行えます。浴室での着脱介助時にも使用でき、よりプライバシー空間での使用となるため、使用環境に配慮したケアを提供します。

【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）

機器を導入することにより①介護職員の負担感の軽減 ②介護業務の効率化を目的とします。

(検証方法及び目標)

検証方法： アンケートを使用して本機を利用した場合の介護業務と、本機を使用しなかった場合の介護業務の負担感・効率化を比較します。定期的にアンケートを実施することにより、介護業務を可視化します。

【機器導入により期待される効果等】

ご利用者様の安全確保、本機の使用により介護をする職員と介護を受けるご利用者様の双方の負担を軽減が可能となる。また負担の軽減は双方のより良いコミュニケーションへと繋がることが期待されます。

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人かんばら会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム好日の園)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別	機器の製品名		
入浴支援機器	いうら リフト付きシャワーキャリー		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年2月28日	1台	令和3年2月28日	年 月 日から 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

ご利用者の快適な入浴支援として、リフト付きシャワーキャリーを導入することで、ご利用者の身体的負担を軽減することと、事故の防止や安全面の確保により精神的な負担の軽減を図ります。また、職員の腰痛防止や入浴時の転倒事故防止にも繋がり、介護業務の効率化及び職員の身体的・精神的負担の軽減を目指します。

令和2年12月16日 デモ機実演（介護職員立ち合い）

令和3年2月 機器導入

令和3年2月 メーカーによる機器使用方法説明会開催

適時 機器使用方法のフォローアップ研修を実施

【利用者のプライバシーへの配慮】

入浴支援機器を導入することで、複数の職員との関わりが無くなり、ゆったりと落ち着いた入浴を実施及びプライベート空間の確保が期待できる。

【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）

- ①ご利用者の入浴時の転落・転倒事故の削減
- ②入浴業務の効率向上により、職員配置の改善（入浴スタッフの削減）
- ③職員の腰痛等身体的リスクの軽減

【機器導入により期待される効果等】

- ・ご利用者の事故防止
- ・介護職員の入浴業務軽減
- ・介護職員の離職防止
- ・ご利用者の入浴に関する安心感の確保
- ・職員の腰痛等の身体的軽減

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人 八生会)
 事業所名 (ケアハウスあんしんの里)
 サービス種別 (軽費老人ホーム)

機器の種別		機器の製品名	
移乗介助機器		L1-01(928101) FUJI移乗サポートロボット Hug	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2021年 3月 15日	1セット	2021年 3月 15日	年 月 日から 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

現在、移乗のための移乗機器は特になく、起床・就寝・トイレ・入浴等における介護現場では職員が直接介助を行っており、腰痛等身体的負担がある。ご利用者の身体的負担や職員の腰痛等を含む身体的負担軽減をすることが課題となっている。

下肢筋力低下により起立不安定な方へ移乗介助時に使用していくことで、ご利用者・介助者双方の身体的負担の軽減を図る。主にはベッド・車イス間の移乗、車イス・トイレ間の移乗に使用。職員は1名体制で実施していく。

Hugを使用することで、起立時のサポートと自立支援(生活リハビリ)を図る。

2021年3月 対象機器の導入

2021年4月 施設内で効果検証

2022年4月 施設内で効果検証

2023年4月 施設内で効果検証

【利用者のプライバシーへの配慮】

本機は、高いモーター制御技術採用により、前方から抱えあげつのような安定した移乗と、ズボン着脱のために安定した立位保持が可能になるため、職員一人で排泄介助ができるプライバシーに配慮したケアを提供することが可能となる。

【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）

機器を導入することにより①介護職員の負担感の軽減 ②介護業務の効率化を目的とします。

(検証方法及び目標)

検証方法：アンケートを使用して本機を利用した場合の介護業務と、本機を使用しなかった場合の介護業務の負担感・効率化を比較します。定期的にアンケートを実施することにより、介護業務を可視化します。

【機器導入により期待される効果等】

ご利用者様の安全確保、本機の使用により介護をする職員と介護を受けるご利用者様の双方の負担を軽減が可能となる。また負担の軽減は双方のより良いコミュニケーションへと繋がることが期待されます。

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人 和光会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム 朝霧の園)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別	機器の製品名		
入浴支援機器	リフト付きシャワーキャリー		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
3年 2月 1日	1台	3年 2月 1日	年 月 日から 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】			
入浴支援機器導入により、職員の負担軽減と事故防止に努める			
【利用者のプライバシーへの配慮】			
浴槽の出入りにおいてタオル等の配慮ができる為、羞恥心の配慮ができる。			
【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）			
利用者の入浴時の事故防止と、介護職員の入浴介助の負担軽減			
【機器導入により期待される効果等】			
利用者の重度化による介護負担の主に入浴介助の部分において腰痛予防や身体的な負担の軽減をし、職場環境の改善を期待する。			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人 湖成会)

事業所名 (特別養護老人ホーム楓の丘)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名		
移乗介助機器		移乗サポートロボット ハグ (株式会社F U J I)		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間	
R3年 2月 28日	1 台	R3年 2月 28日	年 月 日から 年 月 日まで	

【事業概要及び導入スケジュール】

- 職員同士で使用し、機器の使用方法、注意点、利用者側の視点を職員全員が把握する。
- 介助者と補助の職員で、機器を使用し、安全が確認されるまで使用する。
- 介助者1人体制で、移乗介助を行い、職員・利用者双方が安楽に入浴できる体制とする。

【利用者のプライバシーへの配慮】

- チェアインタイプの機械浴への移乗介助で使用するため、使用時は原則職員と1対1の対応となり、他の利用者が目にする機会はない。

【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）

- 介護職員全員が、安全に機器を使用できるようになる。
- 2名体制で行っていた移乗介助が、1名体制で実施できるようになる。
- 介護職員の心身の負担を軽減し、離職防止に繋がる。

【機器導入により期待される効果等】

- 移乗介助における介護職員の心身の負担軽減
- 介護事故の削減
- 離職防止と求職者へのアピールポイントとなる

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人 湖成会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム月のあかり)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名		
移乗介助機器		移乗サポートロボット ハグ（株式会社F U J I）		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間	
R3年 2月 28日	1 台	R3年 2月 28日	年 月 日から 年 月 日まで	
【事業概要及び導入スケジュール】				
<ul style="list-style-type: none"> ■ 職員同士で使用し、機器の使用方法、注意点、利用者側の視点を職員全員が把握する。 ■ 介助者と補助の職員で、機器を使用し、安全が確認されるまで使用する。 ■ 介助者1人体制で、移乗介助を行い、職員・利用者双方が安楽に入浴できる体制とする。 				
【利用者のプライバシーへの配慮】				
<ul style="list-style-type: none"> ■ チェアインタイプの機械浴への移乗介助で使用するため、使用時は原則職員と1対1の対応となり、他の利用者が目にする機会はない。 				
【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）				
<ul style="list-style-type: none"> ■ 介護職員全員が、安全に機器を使用できるようになる。 ■ 2名体制で行っていた移乗介助が、1名体制で実施できるようになる。 ■ 介護職員の心身の負担を軽減し、離職防止に繋がる。 				
【機器導入により期待される効果等】				
<ul style="list-style-type: none"> ■ 移乗介助における介護職員の心身の負担軽減 ■ 介護事故の削減 ■ 留職防止と求職者へのアピールポイントとなる 				

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 (医療法人社団 山川会)
 事業所名 (介護老人保健施設ケアセンター芳川)
 サービス種別 (通所リハビリテーション)

機器の種別	機器の製品名		
入浴支援機器	(株)いうら リフト付きシャワーキャリー LS-500		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2021年 3月 1日	1	2021年 3月 1日	年 月 日から 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】			
株式会社いうらの「リフト付きシャワーキャリー」(LS-500)を2021年3月1日（補助金交付決定次第）に導入することで、介護職員の身体的負担を軽減を目的とする。			
【利用者のプライバシーへの配慮】			
機器の導入により、女性の介護職員でも入浴介助がスムーズにできるようになる為、女性の利用者様に対しても同性、少人数で入浴介助することができる。			
【機器導入により達成すべき目標】 (導入後3年間)			
介護職員の身体的負担の軽減による離職防止（離職率の減少）			
【機器導入により期待される効果等】			
施設利用者の転倒防止 介護職員の身体的負担軽減			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 (会社エーアイエム)

事業所名 (えいむの杜)

サービス種別 (小規模多機能型居宅介護)

機器の種別	機器の製品名		
移乗介助機器	株式会社 FUJI 製 移乗サポートロボットハグ		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年2月26日	1台	令和3年2月15日	年 月 日から 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】			
令和3年2月15日購入 令和3年2月16日～令和3年2月25日使用説明、研修 令和3年2月26日～使用開始			
【利用者のプライバシーへの配慮】			
利用にあたり利用者に説明の上、了解を得て使用します。			
【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）			
本器の導入により職員の腰痛“0”を目指します。			
【機器導入により期待される効果等】			
利用者介助による移乗時の負担軽減が図れる。			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 (会社エーアイエム)

事業所名 (えいむの丘)

サービス種別 (看護小規模多機能型居宅介護)

機器の種別		機器の製品名			
移乗介助機器	株式会社 FUJI 製 移乗サポートロボットハグ				
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間		
令和3年2月26日	1台	令和3年2月15日	年 年	月 月	
【事業概要及び導入スケジュール】					
令和3年2月15日購入 令和3年2月16日～令和3年2月25日使用説明、研修 令和3年2月26日～使用開始					
【利用者のプライバシーへの配慮】					
利用にあたり利用者に説明の上、了解を得て使用します。					
【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）					
本器の導入により職員の腰痛“0”を目指します。					
【機器導入により期待される効果等】					
利用者介助による移乗時の負担軽減が図れる。					

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 (遠州鉄道株式会社)
 事業所名 (ラクラス上島デイサービス)
 サービス種別 (通所介護)

機器の種別		機器の製品名		
入浴支援機器	メーカー名：株式会社アマノ 製品名：シャトル（ろ過タイプ）			
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間	
令和3年1月20日	1	令和3年1月20日	年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日から 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日まで	

【事業概要及び導入スケジュール】

運営中の通所介護施設、ラクラス上島デイサービスにおける入浴サービスの提供にあたり、車いすで生活されている方等、自力入浴が困難な方へも入浴サービスを提供したく、車いすに座ったまま入浴できる本機器を導入いたします。

導入時期：令和3年1月20日

【利用者のプライバシーへの配慮】

入浴に際して使用する浴室は、他の利用者とカーテンで仕切り入浴者と介助者だけの空間を確保しています。また、脱衣場も個別空間を用意し、車椅子から脱衣のうえ入浴用の本機器車椅子へ、他の利用者と接することなく移乗頂けます。

【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）

1人での自立入浴が難しい方に、少しでも多くの入浴機会を提供し、QOLの向上に貢献する。

自立入浴が困難な方には、通常2人での介助が必要となるが、本機器導入により1人介助が可能となり、尚且つ、湯温の調整（高温）ミス等による事故を、機器によるセンサー管理等で防ぐことができ、事故を大幅に軽減させる。

【機器導入により期待される効果等】

自宅での入浴が難しくなり、通所介護事業所での入浴が頼りになっているご利用者が多い中で、

よりADLが低下した方にも、安全でゆったりと入浴いただける機会を提供できる。

サービスの多様化によって安定的な経営にも貢献することになる。

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 (遠州鉄道株式会社)
 事業所名 (ラクラス可睡の杜デイサービス)
 サービス種別 (通所介護)

機器の種別	機器の製品名		
入浴支援機器	メーカー名：株式会社アマノ 製品名：シャトル（新湯タイプ）		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月20日	1	令和3年3月20日	年 月 日から 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

運営中の通所介護施設、ラクラス可睡の杜デイサービスにおける入浴サービスの提供にあたり、車いすで生活されている方等、自力入浴が困難な方へも入浴サービスを提供したく、車いすに座ったまま入浴できる本機器を導入いたします。

導入時期：令和3年3月20日

【利用者のプライバシーへの配慮】

入浴に際して使用する浴室は、他の利用者とカーテンで仕切り入浴者と介助者だけの空間を確保しています。また、脱衣場も個別空間を用意し、車椅子から脱衣のうえ入浴用の本機器車椅子へ、他の利用者と接することなく移乗頂けます。

【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）

1人での自立入浴が難しい方に、少しでも多くの入浴機会を提供し、QOLの向上に貢献する。

自立入浴が困難な方には、通常2人での介助が必要となるが、本機器導入により1人介助が可能となり、尚且つ、湯温の調整（高温）ミス等による事故を、機器によるセンサー管理等で防ぐことができ、事故を大幅に軽減させる。

【機器導入により期待される効果等】

自宅での入浴が難しくなり、通所介護事業所での入浴が頼りになっているご利用者が多い中で、

よりADLが低下した方にも、安全でゆったりと入浴いただける機会を提供できる。

サービスの多様化によって安定的な経営にも貢献することになる。

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 社会福祉法人 聖隸福祉事業団
 事業所名 和合愛光園和合サテライト
 サービス種別 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

機器の種別		機器の製品名		
入浴支援機器		株式会社アマノ nukty（ヌクティ）A99A		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間	
2021年 2月 28日	1台	2021年 2月 28日	年 年	月 月 日から 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

地域密着型特別養護老人ホーム（平成26年4月設立）2階建て 29床

和合愛光園和合サテライトには、一般浴槽が2台、ストレッチャー式の機械浴槽が1台あるが、利用者の重度化に伴い、機械浴槽への対応者が半数を超えてきている。利用者の安全及び職員の介護負荷軽減と入浴時間の効率化を図りたい。

2021年2月下旬着工、導入予定

【利用者のプライバシーへの配慮】

- ・個室の個別浴槽のため、介助者とのマンツーマンで入浴が完結できる。
- ・個別対応のため、入浴時の失禁等のプライバシーが守れる。
- ・湯の張替えが一人ずつ行えるため、衛生面の安全が向上する。

【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）

- ・一般浴槽による利用者の水没事故や裂傷、打撲、骨折などの怪我減少
- ・移乗動作の減少等による職員の腰痛予防、労働負荷の軽減
- ・入浴時間の短縮等効率化の実現

【機器導入により期待される効果等】

- ・既存の機械浴に集中する入浴者の分散、入浴の効率化の実現が見込める。
- ・歩行能力、立位、座位能力確保は継続できるため、利用者の残存機能を使った入浴が出来る。
- ・利用者の怪我、事故の減少、安全面の向上が見込める。
- ・職員の介護負荷軽減による入浴中の労災減少が見込める。

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人天心会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム竜爪園)
 サービス種別 (介護福祉施設サービス)

機器の種別	機器の製品名		
入浴支援機器	アマリフト付シャワーキャリー LS 専用レール		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年 2月 26日	2台	令和3年 2月 26日	年 月 日から 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】 当該機器を活用しご利用者様を浴槽に入り出する際、一連の動作をサポートする事で適切なケアをする。介護職員の負担軽減に繋がる。 導入スケジュール：令和3年2月26日			
【利用者のプライバシーへの配慮】 当該機器は、さまざまな浴室環境への配置が可能の為、ご利用者様が違和感を感じる事なく入浴が可能となり、簡単操作（シートスライドさせる事）によりスピーディーな入浴が可能となりプライバシーに配慮したケアを提供出来ます。			
【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間） <ul style="list-style-type: none"> ・介護職員の身体的、精神的負担軽減 ・離職率防止 ・職場定着 			
【機器導入により期待される効果等】 <ul style="list-style-type: none"> ・介助者1人で安全に効率よく入浴介助が出来る。 ・吊り上げる事なくシートスライド式によりご利用者様が安全に入浴出来る。 ・介助量減少による介護職員の身体的、精神的負担軽減に繋がる。 			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名（社会福祉法人聖隸福祉事業団）

事業所名（いなさ愛光園）

サービス種別（短期入所）

機器の種別	機器の製品名		
移乗介助機器	アイ・ソネックス製 「スカイリフト・エアスリング」		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2020年 2月 19日	1	2020年 2月 19日	年 月 日から 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

- 介護職員の身体的、精神的負担の軽減と、腰痛予防対策を目的とする。また、利用者の排泄、移乗時の身体的負担の軽減も目的としてスカイリフトを導入する。
- 2021年2月末までにスカイリフトを導入し、導入した効果を3月中に検証する。

【利用者のプライバシーへの配慮】

- 導入効果の振り返りを行う際に、実名を伏せて振り返りを行う。

【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）

- (1年目) スカイリフトの使用に慣れ、機器を使用した移乗、トイレ誘導が安全に行える。
- (2年目) 一人でスカイリフトを安全に使用できるようになり、入職者へのリフトの使用方法の指導ができる。
- (3年目) 全職員がスカイリフトを使用することで腰痛を予防する。また立位保持が困難な利用者のトイレ誘導が行える。

【機器導入により期待される効果等】

- 機器の導入により、二名対応の排泄業務を一名対応で行えるようになり、業務の効率化を図れる。
- 職員の腰痛予防と重介護を行うことへの心理的負担が軽減できる。
- 利用者の排泄介助時の受傷、転落の事故を予防することができる。また、職員一人での対応ができるることでの、利用者の羞恥心への配慮できる。
- 腰痛が原因による離職の予防。

注）変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名：社会福祉法人 芙蓉会
 事業所名：特別養護老人ホーム みぎわ園
 サービス種別：介護老人福祉施設

機器の種別		機器の製品名		
入浴支援機器		㈱アマノ：シャトル A88E（シャワーチェア A88E-SC 含む）		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間	
2021年2月24日	2セット	2021年2月24日	年 月 日から	年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

現在、当施設入所者は入浴中に座位保持が困難な方が多く、シャトルを導入する事により、入居者各々にあった安心安全な入浴提供及び介護職員の身体的負担及び精神的ストレスの軽減が図れます。

*導入スケジュール：2021年2月24日

【利用者のプライバシーへの配慮】

シャトルでは、シャワーチェアに移乗し前向き（非対面）で浴槽本体に進入、また入浴中も浴槽側面で囲われ介助者以外からは見えない形になっており、入浴者のプライバシーが守られています。

【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）

- ・入居者各々にあった安全で安心して安楽な入浴を提供する事で、入浴による事故を防止する。
- ・入浴介助を行う介護職員の腰痛等の身体的負担や安全面に関する精神的ストレスを軽減し、職場定着率の向上を図る。

【機器導入により期待される効果等】

- ・入居者各々にあった安全安心で安楽な入浴を提供する事で、事故を未然に防げる。
- ・入浴支援機器を導入する事で、職員の身体的介護負担及び精神的ストレスの軽減が図れる。

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名：社会福祉法人 芙蓉会
 事業所名：ショートステイ みぎわ園
 サービス種別：短期入所生活介護

機器の種別	機器の製品名		
入浴支援機器	㈱アマノ：ヌクティ A99A（シャワーチェア A99A-SC 含む）		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2021年2月24日	1セット	2021年2月24日	年 月 日から 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

ショートステイ利用者は日々入れ替わり、様々な状態の利用者への入浴介助が必要となっています。ヌクティを導入する事で、ADL が自立されている方から歩行困難で車椅子移動の方（シャワーチェアを使用）まで、利用者各々にあった安心で安全な入浴提供ができると共に介護職員の身体的負担及び精神的ストレスの軽減が図れます。

*導入スケジュール：2021年2月24日

【利用者のプライバシーへの配慮】

ヌクティは最低高の足上げまたぎ動作での入浴が可能であり、シャワーチェアを使用して車椅子移動の方の入浴もできる。浴槽側面には大きな入出用移動扉があり、入浴中は入浴者の肩から上ののみが浴槽から出ている状況なので、周りから身体が見えづらくプライバシーが確保されている。また、シャワーチェア使用により身体保持介助が必要であった重度者との密接密着する場面も解消され、プライバシーへの配慮が可能となります。

【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）

- ・利用者各々の残存能力を活かしながら無理なく安全で安心な入浴を提供する事で、入浴による事故を防止する。
- ・入浴介助を行う際の密接密着を解消すると共に介護職員の腰痛等の身体的負担や安全面に関する精神的ストレスを軽減し、職場定着率の向上を図る。

【機器導入により期待される効果等】

- ・利用者各々の残存能力を活かし安全で安心な入浴を提供する事で、身体機能の維持を図ると共に事故を未然に防げる。
- ・入浴支援機器を導入する事で、職員の身体的介護負担及び精神的ストレスの軽減が図れる。

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人聖隸福祉事業団)
 事業所名 (和合愛光園初生サテライト)
 サービス種別 (地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護)

機器の種別	機器の製品名		
移乗介助機器	ロボットヘルパーSASUKE マッスル株式会社 移乗支援機器		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年 2月 1日	1セット	令和3年 2月 /日	年 月 日から 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

ベッドから車いすへの移乗介助に際し、介護者及び要介護者の心身の負担を軽減するために、従来のリフト方式ではない、新しい方式の移乗支援をサポートする介護ロボットの導入を進めることとした。令和2年12月14日～12月26日 厚生労働省の「介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム構築事業」を活用し、SASUKEの試用実施。試用期間後、事業所内にて機種選定委員会を実施。満場一致で、SASUKEの導入を決めた。令和3年2月1日導入予定。

【利用者のプライバシーへの配慮】

対象となる利用者ごとに、専用スリングシートを用意し、対応する予定。

【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）

利用者の離床機会の増加(1日現状+1回以上)、介護者の腰痛等労災発生ゼロを促進。

【機器導入により期待される効果等】

介護者に身体的、精神的な負担の軽減。

ロボット導入による移乗に関する2人介助から1人介助への移行による、介護現場の生産性の向上。

利用者の離床の機会が増え、心身の活性化、自立支援に寄与。

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名（特定非営利活動法人 縁がわ）

事業所名（縁がわ あずま）

サービス種別（介護予防・小規模多機能型居宅介護）

機器の種別	機器の製品名			
入浴支援機器		株式会社いうら：リフト付シャワーキャリー LS-310 (セット使用品：レール LTA-100 含む)		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間	
2021年 2月 10日	1セット	2021年 2月 10日	年 月 日から 年 月 日まで	

【事業概要及び導入スケジュール】

事業概要：介護予防・小規模多機能型居宅介護

通常のユニットバス2カ所にて入浴サービスを提供していますが、入浴時に浴槽のまたぎ動作が難くなっている方が増えています。

また、地域より自宅での入浴が困難な方を抱える家族からの問合せが増えており、これらの問題解決に向けて取り組む必要があります。

リフトを導入することで、職員、利用者共に安全・安心に入浴が出来る空間を作ると共に、職員の腰痛などの身体的負担を軽減したいと考えています。

導入スケジュール

令和3年2月 機器導入・機器取扱説明等実施

【利用者のプライバシーへの配慮】

現在またぎ動作の難しい利用者を入浴させる際、利用者の安全のために介助職員が利用者を支えながら、一緒に浴槽をまたぐという密接介助をしています。

リフト付シャワーキャリーを使用することで、利用者はシャワーキャリーに乗り、職員はシャワーキャリーをレールにドッキングさせスライドするというように安全を保つつつ、必要以上の密接介助を解消し利用者のプライバシーに配慮する事が出来ます。2つの浴室についても、個室に分かれているため介護職員と利用者1名の空間で入浴することが出来ます。

【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）

- ・安全にリラックス出来る入浴時間を提供する。（入浴事故「0」を目指す）
- ・介護職員の入浴業務における身体的負担を軽減し、職場定着率を上げる。（定年、自己都合退職を除く）

【機器導入により期待される効果等】

- ・利用者それぞれににあった方法で入浴することで、転倒などの入浴事故を防ぐことが出来る。それにより利用者は安心して入浴を楽しむことが出来、職員についても入浴業務への不安が解消されストレス軽減を図ることが出来る。
- ・地域ニーズに応える事で、地域の入浴支援が必要な方へのご自宅での生活継続を援助する。

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人 大須賀苑)
 事業所名 (特別養護老人ホーム おおすか苑 ユニット型)
 サービス種別 (特別養護老人ホーム)

機器の種別	機器の製品名		
入浴支援機器	アマノ リフト付シャワーキャリー LS-310		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
2021年 3月 15日	1セット	2021年 3月 15日	年 月 日から 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

現在、介護職員がご利用者様の入浴時、移乗に抱え上げる際、無理な介助姿勢によって引き起こる介護職員の腰痛などの負担、ご利用者様に違和感を与える原因に繋がっている。

今回導入の工事不要のレベルに接続するリフト付シャワーキャリーの入浴支援機器は、移乗時の安定感を得やすいよう、ご利用者をキャリーに乗せ、安全ベルトを締め吊り上げることなく簡単に入浴。簡単な操作と安心感のある移乗方法で、介護職員、ご利用者双方の負担軽減、安心感の醸成にも寄与できると考えられる。

2021年3月 対象機器の導入

2021年4月 施設内で効果検証

2022年4月 施設内で効果検証

2023年4月 施設内で効果検証

【利用者のプライバシーへの配慮】

本機は、搬送中昇降中入浴中の落下を防ぐ安全ベルトを装着するだけで、身体上機器の装着は無く視界を遮らずに安全な移乗ができる。また、背受けマットと座面マットは取り外すことができるため清潔に利用でき、プライバシーに配慮したケアを提供することが可能となる。

【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）

機器を導入することにより①介護職員の負担感の軽減 ②介護業務の効率化を目的とします。

(検証方法及び目標)

検証方法： アンケートを使用して本機を利用した場合の介護業務と、本機を使用しなかった場合の介護業務の負担感・効率化を比較します。定期的にアンケートを実施することにより、介護業務を可視化します。

【機器導入により期待される効果等】

ご利用者様の安全確保、本機の使用により介護をする職員と介護を受けるご利用者様の双方の負担を軽減が可能となる。また負担の軽減は双方のより良いコミュニケーションへと繋がることが期待されます。

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 (株式会社下平)
 事業所名 (デイサービスつなぐ)
 サービス種別 (通所介護)

機器の種別		機器の製品名		
入浴支援機器		株式会社アマノ：ヌクティ（ろ過タイプ）A99AS (セット使用品：レール A99A-SC を含む)		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間	
2021年 2月 15日	1セット	2021年 2月 15日	年 年	月 月 日から 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

利用者の介護度が多様化していく中で、必要な入浴方法も様々となってきた。

ヌクティを導入し、様々な利用者の入浴に対応できるよう浴室設備の充実と、利用者、職員共に安心して入浴が出来る環境作りを図る。

導入スケジュール：2021年 2月 15日

【利用者のプライバシーへの配慮】

入浴する際はヌクティを囲むようにカーテンを閉め、介助者1人と入浴者1人の空間で使用する。

また、ヌクティは自立入浴と車椅子での入浴が可能だが、一般的な個浴槽と同じように入浴中は座った状態で浴槽に囲われている形となっているため、入浴者のプライバシーが確保されている。

【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）

- ・入浴者、職員共に安心安全に入浴出来る時間の提供、入浴事故0を目指す。
- ・入浴業務に関する、職員の腰痛等身体的負担を軽減する。職場定着率の向上。

【機器導入により期待される効果等】

- ・ヒューマンエラーの防止と職員の入浴介助レベルの均一化
- ・入浴事故の抑制

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人 嬰育会)
 事業所名 (デイサービスセンター福聚)
 サービス種別 (通所介護)

機器の種別	機器の製品名		
入浴機器	ニューセレクトバス n u k t y ヌクティ A 9 9 A S		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和 3年 3月 20日	1台	令和 3年 3月 20日	年 月 日から 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

(事業概要)

数十年前に購入した電動式入浴用リフトでは、浴槽へ下降する際停止してしまう事があったため、利用を中止し、介護職員の介助により個人浴槽へ入浴していた。新しい入浴機器を導入することで、安全性の確保と介護職員の負担軽減に期待できる。

(導入スケジュール)

令和 3年 3月 機器導入・機器使用方法説明

【利用者のプライバシーへの配慮】

以前の入浴用リフトでは、浴槽へ下降するため入浴までの滞空時間が長く、また途中で停止することもあった事から、利用者の方に恥ずかしい思いをさせてしまった。今回の入浴機器では、シャワーチェアからそのまま浴槽へドッキングができるため、入浴まで短時間で行え、よりプライバシーに配慮した入浴時間の提供を行う事が可能となる。

【機器導入により達成すべき目標】（導入後 3年間）

移乗時の転倒・転落事故を無くし、利用者様が安全に安心して入浴を楽しむことができる。介護職員の労力の削減、業務内容の改善を図り、身体的・精神的負担の軽減につなげる。

【機器導入により期待される効果】

シャワーチェアから浴槽へドッキングができるため、転倒、転落の危険をより軽減することができ、安全確保が図れる。介護職員の労力の大幅な軽減、時間短縮等の業務内容の改善により「働きやすい職場環境」の実現、職員の定着率アップが期待される。

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入計画書

法人名 (株式会社ワムタック)
 事業所名 (介護付き有料老人ホームウェル静岡)
 サービス種別 (特定施設入居者入居生活介護)

機器の種別		機器の製品名		
入浴支援機器		酒井医療株式会社 SAKAIMED スーパーラダリバス RAL-300R		
導入時期		導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
令和3年 3月31日		1	令和3年 3月31日	年 月 日から 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

申請日現在で入居者が41名、内、機械浴対象者が28名、入替による後継機器導入を検討していたところ、今回の募集があり、申請させていただきました。

交付決定後、発注し、納品までの間にマニュアル、対象者の選定、入浴手順計画策定、納品時に職員教育実施し、使用開始。

【利用者のプライバシーへの配慮】

仰臥位、長座位入浴が可能ですので、快適な入浴を提供できます。よって、生活に潤いを与え、入居者に癒し効果が期待できます。さらに、高さ調節、立位介助での洗身もできますので、安全な入浴環境を実現できます。

【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）

高機能の機器導入により、職員のかがむ動作の軽減で腰痛防止等の効果、身体的負担軽減で、入浴による腰痛は0にする。

ストレッチャー近くでの検査ができ、安全に配慮、リスク軽減を図ることができます、精神的負担軽減、事故防止も図ることができますので、入浴時の事故0の実現。

【機器導入により期待される効果等】

- ① (旧機器は)間もなく部品供給ストップのため、故障時の入浴中止のリスク回避
- ② ストレッチャー、車椅子からの移乗しやすい高さに設定ができるので仰臥位、長座位入浴が可能、全介助の方はもちろんのこと、立位での洗身介助がストレッチャー近くで行うことも可能な為、入浴時の介護職員の(リスク防止も含め)身体的、精神的な負担軽減を図ることができます。
- ③ 全介助のご利用者を始め、身体的状況にも対応が可能ですので、快適な入浴環境を提供できます。入浴は免疫力を高め、コロナ禍において、より一層その効果が期待できます。

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人静岡和洋福祉会)
 事業所名 (特別養護老人ホームなごみ)
 サービス種別 (併設型通所介護)

機器の種別	機器の製品名		
入浴支援機器	株式会社アマノ：シャトル（ろ過タイプ）		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年 3月 30日	1	令和3年 3月 30日	年 月 日から 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

静岡市駿河区中島に、平成12年から開所しています。定員は35名。通所介護における入浴サービスの提供にあたり、車椅子で生活されている方等、一般浴槽への入浴が難しい方へも快適な入浴サービスを提供するため、メーカー納期の令和3年3月下旬に車イス入浴装置を導入致します。

【利用者のプライバシーへの配慮】

ご利用者様のプライバシーやこだわりに対して、相談員による事前情報収集や、日々のご利用の中で聞かれるデマンド（同性職員の対応希望、他利用者様との接触を避けたい、1番風呂希望等）に対して、都度、対応・環境整備を行っています。また、導入する機器は、一般浴利用者様と目線が被らないような位置に配置する予定です。

【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）

- ・自宅の浴槽や、デイサービスでの一般浴槽への入出浴が難しい方に対して、快適な入浴サービスを提供し、ご利用者様の満足度向上につなげます。
- ・幅広い身体状況のご利用者様を受け入れ、地域に貢献致します。
- ・職員の職場環境を改善し、定着率の向上を図っていきます。

【機器導入により期待される効果等】

通所介護サービスでの入浴が主となっているお客様に対して、ADL能力が低下した方でも、安心して気持ち良く入浴していただくことに繋がります。

介助しやすい浴槽の高さに設計されており、腰痛予防、職場の環境改善に繋がります。

温度管理システムが導入されており、人的・物的、両面から安全面に配慮することが出来ます。

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人 楽寿会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム楽寿の園)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

機器の種別		機器の製品名	
入浴支援機器		株式会社アマノ：シャトル（新湯タイプ）A88E セット品 シャワーチェア A88E-SC を含む	
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和 3 年 3 月 31 日	1 セット	令和 3 年 3 月 31 日	年 月 日から 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

事業概要：特別養護老人ホームにおいて、車椅子で生活している入所者や、座位をとる事は出来るが入浴中の姿勢保持が難しい入所者の入浴に使用します。

導入スケジュール：令和 3 年 3 月 31 日までに設置

【利用者のプライバシーへの配慮】

シャトルは入所者が 1 人ずつ入浴するため、他の入所者と一緒に湯に浸かるということはありません。

また入浴中は浴槽の側面により身体が隠れているため、入浴介助をしている職員からも必要以上に身体が見えてしまう事なく入所者のプライバシーを保護することが出来ます。

【機器導入により達成すべき目標】（導入後 3 年間）

- ・入浴事故を未然に防ぎ、0 を目標とする。

【機器導入により期待される効果等】

- ・入所者のプライバシーの保護
- ・入所者、職員共に安心安全な入浴環境の確保

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名（株式会社 ファミーユ）

事業所名（グループホーム つぐみ押切）

サービス種別（認知症対応型共同生活介護）

機器の種別	機器の製品名		
入浴支援機器	積水ホームテクノ株式会社 WLC-100 介護・自立支援設備 Wells(可変浴室システム) ウェルスリフトキャリー		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
令和3年3月1日	1台	令和3年3月1日	年 月 日から 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

認知症の方への支援と高齢者の自立支援、生きがいづくりに力を入れ、多様なニーズに対応できるサービス事業の運営。

令和3年2月交付承認→令和3年3月購入→支払

【利用者のプライバシーへの配慮】

浴室は他から見えないようにパーテーション等で目隠しをし、プライバシーに配慮します。リフト導入により入浴時のご利用者に関わる職員数も減り、プライバシーが保たれます。

浴槽へはスイッチでの昇降と、横へのスライドだけと簡単操作なので、職員がご利用者との会話も楽しみながら入浴して頂けます。

【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）

要介護者を抱きかかえる負担が減り、介護者が腰痛を引き起こすリスクを防止する。

通常ならば介護職員2人で対応する入浴介護が1人で済むケースも増え、職員の負担を軽減する。

【機器導入により期待される効果等】

要介護者を抱きかかえる負担が軽減され、介護職員の身体的・精神的負担も軽減され、職員の離職防止と職場定着に繋がる。

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 (リヴ・レーダ株式会社)
 事業所名 (デイサービスグラーダ小泉)
 サービス種別 (通所介護)

機器の種別	機器の製品名		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
入浴支援機器 令和3年3月29日	TOTO バスリフト ワイドシートタイプ EWB103N 1台	令和3年3月19日	年 月 日から 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

購入予定日 令和3年3月19日

導入時期 令和3年3月29日

【利用者のプライバシーへの配慮】

特に無し

【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）

安全・安楽に入浴できる（利用者、介助者ともに）

【機器導入により期待される効果等】

利用者が安心して入浴できる。

職員の腰痛対策

新型コロナへの感染対策で、2人介助から1人の介助だけで行えるようになり3密回避となる。

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 (遠州鉄道株式会社)
 事業所名 (ラクラス原島デイサービス)
 サービス種別 (通所介護)

機器の種別		機器の製品名		
入浴支援機器		メーカー名：株式会社アマノ 製品名：シャトル（ろ過タイプ）		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間	
令和3年3月28日	1	令和3年3月28日	年 月 日から 年 月 日まで	
【事業概要及び導入スケジュール】				
通所介護施設、ラクラス原島デイサービスにおける入浴サービスの提供にあたり、車いすで生活されている方等、自力入浴が困難な方へも入浴サービスを提供したく、車いすに座ったまま入浴できる本機器を導入いたします。				
導入時期：令和3年3月28日				
【利用者のプライバシーへの配慮】				
入浴に際して使用する浴室は、他の利用者とカーテンで仕切り入浴者と介助者だけの空間を確保しています。また、脱衣場も個別室を用意し、車椅子から脱衣のうえ入浴用の本機器車椅子へ、他の利用者と接することなく移乗頂けます。				
【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）				
1人での自立入浴が難しい方に、少しでも多くの入浴機会を提供し、QOLの向上に貢献する。				
入浴時における転倒やヒートショックのリスクを軽減する。				
【機器導入により期待される効果等】				
自宅での入浴が難しくなり、通所介護事業所での入浴が頼りになっているご利用者が多い中で、よりADLが低下した方にも、安全でゆったりと入浴いただける機会を提供できる。				
サービスの多様化によって安定的な経営にも貢献することになる。				

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 (合同会社 JLC Factory)
 事業所名 (ら・ら・ら式番館)
 サービス種別 (地域密着型通所介護)

機器の種別	機器の製品名		
入浴支援機器	TOTO バスリフト EWB101RR		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間
3年 3月 末 日	1	3年 3月 末 日	年 月 日から 年 月 日まで

【事業概要及び導入スケジュール】

3月中に導入する。

【利用者のプライバシーへの配慮】

【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）

利用者の入浴までの時間短縮を図る。

【機器導入により期待される効果等】

入浴時間の短縮により職員の負担の軽減、腰痛の防止

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入計画書

法人名 (有限会社ワイ・エイチ企画)
 事業所名 (グループホームサンシティあらい)
 サービス種別 (認知症対応型共同生活介護)

機器の種別	機器の製品名		
バスリフト	バスリフト TOTO EWB100RS		
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
R3年 3月 20日	2セット	R3年 3月 20日	年 月 日から 年 月 日まで
【事業概要及び導入スケジュール】			
入浴支援機器の導入 R3年2月16日 製品発注 3月20日製品到着、取付			
【利用者のプライバシーへの配慮】			
常に羞恥心に考慮しタオルなどの活用により露出を防ぐように努める。			
【機器導入により達成すべき目標】 (導入後3年間)			
<ul style="list-style-type: none"> ●介助者の腰痛の軽減 ●すべての利用者が安全に浴槽に入ることができる。 			
【機器導入により期待される効果等】			
<ul style="list-style-type: none"> ●浴槽に入れずにシャワー浴のみで対応していた、利用者が安全に浴槽に入ることが出来る様になる。 ●浴槽に入る利用者も安全に利用できる。 ●介助者の軽減が図れる。 			

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。

機器導入（変更）計画書

法人名 (社会福祉法人 青空)

事業所名 (有料老人ホーム 青空)

サービス種別 (特定施設入居者生活介護)

機器の種別	機器の製品名			
入浴支援機器		株式会社アマノ：ヌクティ（ろ過タイプ）A99AS (セット使用品：スライドターンテーブル A99A-STT を含む)		
導入時期	導入台（セット）数	購入日	リースの契約期間	
2021年 3月 31日	1セット	2021年 3月 31日	年 月 日から 年 月 日まで	

【事業概要及び導入スケジュール】

当施設では、介護度が重度の方から軽度の方まで幅広い利用者の受け入れを行っている。ヌクティは自立で入浴出来る方から、またぎ動作が難しい方まで、利用者の介護度に合わせて入浴方法を選択して入浴することが可能である。ヌクティを導入することで、利用者一人一人の身体状況に合わせた入浴サービスの提供と、入浴中の事故を防止しながら、利用者の潜在能力を活かす事を目指す。

導入スケジュール：2021年3月31日

【利用者のプライバシーへの配慮】

当施設では、自立入浴が可能である方でも入浴時は必ず職員が見守り・介助をすることとなっている。ヌクティを使用した入浴でも職員による見守り・介助を行うが、ヌクティは一般的な個別浴槽同様、座った形で入浴し、入浴中は身体が浴槽の側面に囲まれているため、周りからの視線を大幅に省く事が出来る。また、一般的な個別浴槽に比べ高さがあるため、入浴中の利用者を介護職員が見下ろすという形を防ぐことが出来る。

【機器導入により達成すべき目標】（導入後3年間）

入浴中の事故0を目標とする。

【機器導入により期待される効果等】

- ・利用者一人一人の身体状況に合わせた入浴サービスの提供
- ・利用者の潜在能力を活かした入浴サービスの提供

注) 変更計画書の場合は、変更した箇所に下線を引くこと。

導入する機器ごとに作成すること。